

長岡市スポーツ施設ストック 適正化計画策定委員会

人口推計の補足資料

人口推計について

人口推計の一般的な手法（１）

１．コーホート要因法

地域の人口変化は、出生、死亡、流入、流出によって決まる。
各コーホートの人口変化要因として

- ①生残率（残存率）、
- ②年齢別出生率（または合計特殊出生率）、
- ③出生男女比、
- ④社会移動率

の４つを想定し、それぞれの将来仮定値を設定して男女年齢別の人口を推計する方法である。

人口推計について

人口推計の一般的な手法（2）

2. コーホート変化率法

各コーホートのデータから変化率を算出し、将来もこの変化率が大きく変化しないと仮定して推計を行う方法である。

通常のコーホート変化率法では、

⑤2時点の変化率のみ設定し、男女年齢別の人口を推計する方法である。

人口推計について（特徴の比較）

1. コーホート要因法

- ・推計エリアの人口規模がある程度必要（約 2,000 人以上）。
- ・各種のデータが完全に揃えば、推計の精度が高い。
- ・過去の人口動態が続かないと想定される地域の推計に適している。
- ・推計の計算手法・考え方の専門性が高い。
- ・推計に必要なデータ（①～④）の取得が困難。

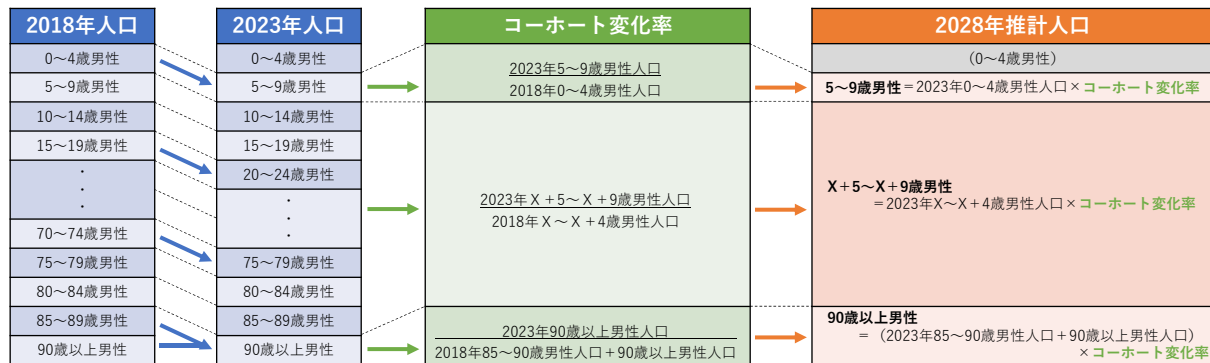
2. コーホート変化率法

- ・人口規模が小さなエリアでも推計が可能となる（約 200 人以上）。
- ・推計に必要なデータ（⑤のみ）の取得が比較的容易。
- ・計算手法と考え方が比較的容易で理解しやすい。
- ・過去の人口動態が続かない地域の推計には適していない。

これらの特徴や今回の人口推計の目的から、
今回は「**コーホート変化率法**」による推計を採用。

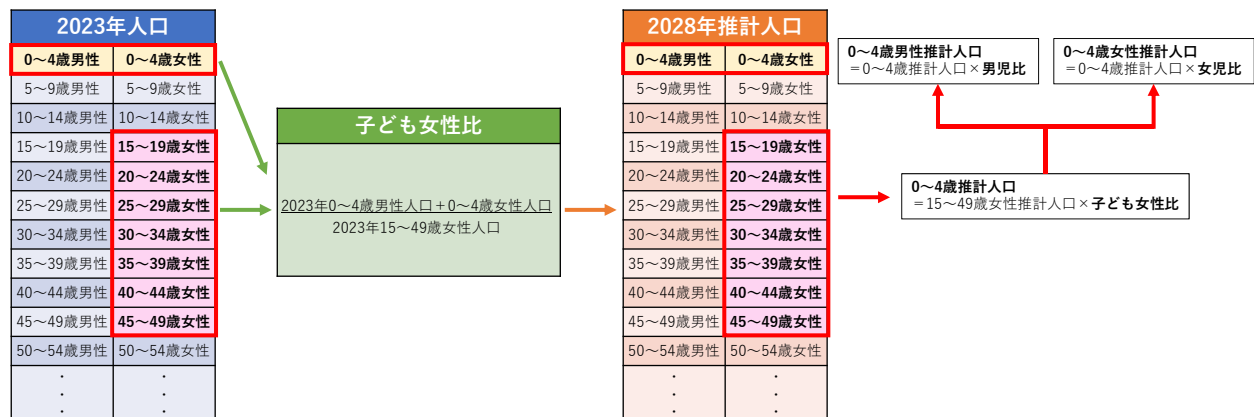
5～9歳以上の人口推計

各地域ごとの実績人口から
男女それぞれのコーホート変化率を算出。



0～4歳の人口推計

各地域ごとの実績人口から**子ども女性比**を算出。
15～49歳女性推計人口に**子ども女性比**を乗じて0～4歳推計人口を、さらに男児比女児比を乗じ、**0～4歳男女人口**を推計。



今回の人口推計の留意点（１）

- ・ コーホート変化率は、
2018年→2023年の人口データより算出し使用。
- ・ 子ども女性比は、
2013年、2018年、2023年の3か年の子ども女性比を
平均した数値を使用。

⇒2023年の0～4歳人口（2019～2023年の出生）は、
コロナ禍（2020～2023？）の期間とほぼ重なり、
2023年の子ども女性比も、2013年や2018年よりも小さく、
コロナ禍の影響の可能性を考慮したため。

今回の人口推計の留意点（２）

- ・ 男児女児比は、2023年の長岡市全体の人口データより算出し、
全地域共通の数値を使用。

⇒人口が少ない地域では0～4歳人口も少なく、男児と女児の
数人の差で男児女児比が大きく変わり、他地域の男児女児
比と大きな乖離があったため。

- ・ 推計により、人口が「0」となった場合には、「1」に修正。